



深海魚 招福

広報ぬまづ 検索

広報ぬまづ 1月1号では、日本一深い駿河湾に抱かれたまち・沼津

過去の広報ぬまづは、市ホームページやモバイル端末用広報紙閲覧アプリ「広報紙」からご覧頂けます。



日本一高い富士山と日本一深い駿河湾に抱かれたまち・沼津

## 女性にターゲットを絞った戦略がポイント

【市長】このような「魅せ方」も一つの広報戦略ですね。それにしてもこれまでに深海生物がヒットしたのには正直私も驚いています。

【石垣】ヒットした要因は何と言つても女性をターゲットにしたことですね。女性は年齢を問わず発信力があります。深海生物のぬいぐるみが「キモカワイイ」などと評判になると、「あそこへ行こうよ」とグループで話題に上る。そして実際に行ってみて「良かつたよ」という感想がフェイスブックやツイッター、ブログなどのインスタネット上に拡散していく。

先程の照明演出もそうですが、こういったロゴミでの広がりから興味を持つて頂いたことが非常に大きかったと思います。

【市長】深海水族館では、女性が好むきれいで清潔な、そしておしゃれな雰囲気も意識しているんです。

【石垣】なるほど。ターゲットを意識した戦略というのは、市のPR活動でも非常に大切ですね。

## 地元の価値観を高める 首都圏 PR

【市長】市では、自然や文化など沼津の素晴らしい宝を市民の皆さんに選んで頂いて、「ぬまづの宝

100選」として内外に発信しようと広報紙やホームページなどでPRをしてきました。

しかし、昨年の市民意識調査では、4割近い人に知られていないことがわかりました。改め

て、人に情報を伝えていくといつのは難しいんだと情報発信の課題を感じています。そういう意味では、深海水族館の広報戦略は効果があつたんですね。市政にも非常に参考になります。

【石垣】しかし最初は、地元の人にとって深海はあまり馴染みがないように感じました。やはり目の前にあるものに対する価値といふのは見い出しがにくいのでしよう。実際、入館者の4分の3は県外の人です。



私は全国放送のテレビ番組で深海生物のスタジオ監修をしていた経験から、首都圏での深海生物の人気の高まりを感じていました。メンダコ(※)が番組に出たときの視聴率が高かったり、タレントさんの反応がものすごく良かつたりしたんです。私は深海の魅力を地元の人にも知つてもらつためには、首都圏で話題になることが必ず必要だと考えました。広報戦略の一つとして、首都圏で盛り上がりを見せれば、地元も「深海水族館ってこんなに魅力があるんだ」ということが伝わりやすいと考えたのです。



※メンダコ…水深200~1,000メートルに棲息する深海生物。足の半分以上を大きな膜で覆われ、パラシュートのような形をしたタコ。

【市長】深海をはじめとした沼津の魅力を全国に発信

【石垣】はい。これまで観光客は深海水族館に来て終わりだったんですが、最近では情報をキャラッチして周辺スポットにも足を運んでいます。ホテルに泊めて、ダイビングをして沼津ならではの食を堪能して帰るなど、プラスアルファが求められているとすこし感じます。

【市長】観光客のニーズや声をキャッチして観光振興に活かせる態勢づくりが必要ですよね。それは沼津だけでなく、周りには伊豆半島全体、富士山など素晴らしい資

価値がないものとされてましたからね。外側に目を向ける視点が大切ですね。

【石垣】はい。テレビや新聞など様々なメディアで取り上げられたこともあって、地元でも深海水族館に関心を持つてもらえるようになりました。地元のお客さんも徐々に増え、市内の小・中学校の先生や様々な団体も研修で訪れるようになって頂けたら素晴らしいことになりました。

【市長】深海の魅力がいろいろ所に伝わって、今、多くの人が沼津を訪れています。深海水族館をきっかけに沼津の魅力ももっと広く知つて頂けたら素晴らしいことですね。

【石垣】はい。これまで観光客は深海水族館に来て終わりだったんですが、最近では情報をキャラッチして周辺スポットにも足を運んでいます。ホテルに泊めて、ダイビングをして沼津ならではの食を堪能して帰るなど、プラスアルファが求められているとすこし感じます。

【市長】これからは、外国人観客の受け入れ態勢を整えていくことが大切ですね。私たちが住んでいる目の前には日本一高い富士山と日本一深い駿河湾があります。だからこそ、それを活かして沼津をPRしていくべきだと思っています。

【石垣】その通りですね。深海の盛り上がりがある今だからこそ、それを活かして沼津をPRしていくべきだと思っています。

【市長】そうですね。全国の注目を浴びた深海水族館から、駿河湾をはじめ、恵まれた自然環境や海・山の幸など沼津が持つポテンシャルを活かしながら、沼津の魅力を全国に発信していけたらと思います。

【市長】本日は、どうもありがとうございました。